

『完熟マンゴー収穫祭』

3月26日(月)、下谷迫集落の中水流健二さんが所有するビニールハウスで『平成19年産完熟マンゴー収穫祭』が行われ、関係者によるテープカットのあと、マンゴーの収穫を行いました。

本年産のハウスマンゴーも開花期から肥大期にかけて好天に恵まれ、生育は順調で着色も良好。品質内容も糖度16度以上に仕上がっており、部会員11人で1.5ヘクタール、生産量25トンを見込んでいます。



このマンゴーは、4月中旬から5月下旬に出荷のピークを迎え、県内はもとより関西、関東方面へ向け出荷されます。

中水流健二さんは、JA鹿児島いずみに営農指導員として9年間勤務されたのち帰郷し、平成14年からハウスみかん、マンゴー、デコポンを専門に栽培しており、生産技術の向上のため日々自己研鑽^{けんざん}され、青年部活動や生産組織のリーダーとして活躍されています。



『最新はしご付消防車を導入』

3月27日(火)、有明総合体育館(志布志市)において、はしご付消防自動車運用開始式が行われました。

このはしご付消防自動車(ドイツ製)は、大隅曾於地区消防組合が導入したもので、南部消防署に配置されます。はしごの全長は30メートルで、先端部が屈折し、さらに1.2メートル伸ばすことができます。このほかにも、四輪操舵装置、振動吸収装置などが装備されています。



『鹿児島県ちびっこソフトボール 曾於女子が見事優勝!』

第33回鹿児島県ちびっこソフトボール大会(決勝戦3月18日、高尾野多目的広場)で優勝した曾於女子の選手のみなさんが3月27日(火)、結果報告のため大崎町役場を訪れました。

女子の部では全12チームが争い、決勝戦で曾於が指宿を13-0で下し、2年ぶり2度目の優勝を果たしました。

15人の選手のうち3人は、大崎町内から参加しており、その中の1人、鷲東歩美さん(大丸小学校5年)は「優勝できて、とてもうれしかったです。来年も優勝できるようにがんばります。」と話してくれました。